

事業計画書

平成27年度

施設名 白山地区センター

指定管理者 NPO 法人
建物管理ネットワーク

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報保護の措置について

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙(様式任意)で作成をお願いします。）

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 基本理念について

白山地区センターは、地区センター利用要綱を基本とし、

- ・安心、安全、快適で清潔な施設
- ・地域・地元との二人三脚の事業運営
- ・利用者の満足度の追求

の三つの柱をもって、民間の活力を活かしながら具体化してまいります。

明るく、清潔感あふれる環境作りと、ホスピタリティー精神ある職員・スタッフの育成に努め、利用者が快適な利用ができる環境と、利用者の地域つながり・仲間づくりのすそ野の広がりを目指した事業実施と管理を行います。

② 予算の執行について

収入（利用料、雑収入、自主事業、目的外収入）、支出は目標に基づき、民間企業の持てる特性を活かした管理運営に努めます。

また、無理・無駄の少ない経費の節減に努め適正な縮減と、最小経費で効果的な執行が出来るよう努めます。半期ごとのP D C Aを行います。

予算の余剰金が見込まれた場合は、利用者の意見・要望を基に、施設の運営やサービス向上に生かし利用者及び、地域還元を考慮し生かしてまいります。

③ サービスのあり方について

乳幼児からご高齢者まで多くの方が集う施設ですので、公平性を旨としたサービスに努め、どなたにも安心・安全な環境作りを心がけ、満足いただける運営に努めます。スタッフの多くは、白山地区センターの近隣住民です。その地域力を活かし、情報の発信とニーズのキャッチに努められるよう指導育成し、事業・業務に生かしてまいります。

施設の利用・情報提供等も公平さと誠意をもって行い、地域に愛され利用されるよう積極的な対応に努めます。

- ・利用団体への情報提供の充実
- ・自主事業の情報提供の充実
- ・白山地区センター「私たちの目標」達成に努め、接客の充実に努めます。
「白山地区センター私たちの目標」
 - 乳幼児からご高齢者まで、誰もが気軽に集える施設づくりをします。
 - お客様が使いやすい、明るい環境づくりをいたします。
 - お客様を笑顔でお迎えし、ホスピタリティー精神あふれる管理運営をいたします。
 - 地域の皆様の交流の場としての活動支援と情報提供を積極的にいたします。
また、活動が快適にできるよう、安心・安全な環境づくりをいたします。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方について

白山地区センターは、緑に囲まれた住宅地、自然豊かな農地と対照的な国際色豊かなハイテクランドがあり、歴史的文化財・神社仏閣が点在する特徴ある地域に位置します。新住民の若い世代から、人生充実期を迎える世代まであらゆる層の区民が混じっている地域です。

幅広い年代層の地域だからこそ、センター利用についても多様化が求められています。地区センターのPR強化に努め、繋がり、絆を感じられる地域コミュニティーを目指します。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

- ・利用者会議やセンター委員会を開催し地域や利用者の声を頂き、運営に反映させていきます。また、日常運営の中でご利用一般者のご意見や自主事業参加者アンケートなどの提案・感想などを敏感にとらえ、サービス運営に反映させてよりよい環境や、ご利用便宜の充実を図ります。
- ・頂いたご意見・ご提案等に対して、迅速な対応と運営への反映に努めます。
- ・ご意見への回答は、館内掲示をしてお客様にも公表いたします。
- ・運営上の変更については、掲示板やチラシにより速やかに告知いたします。

③ 他施設、地域活動をする団体との連携

利用団体の活動活性化や、地域住民の皆様の生涯学習・活動に役立てるような事業（体験講座、お試し参加）を多く計画していきます。地域の商店経営者にも引き続き協力を働きかけ、イベント等に参加していただくことで利用者に喜ばれる事業計画を展開し、センター未経験の方の掘り起こしを図ります。また、地域の小・中学校と丁寧な情報交換を心がけ、地域の子どもの育成の一助になるように関わりを深め、連携してまいります。

昨年度は“かながわのあすを築く生活運動協議会”主催の地域フェスタ開催に協力し、多くの方に参加していただき「安全安心のまちづくり」のPRと地域住民の円滑なコミュニケーション醸成に貢献できました。今年度も引き続き、事業協力の一環として、横浜市の「よこはまウォーキングポイント」のリーダー設置協力や「健康スタンプラリー」への登録を通じて、地域住民の健康作りの活動拠点となり、地区センター未経験者の掘り起こしにもつなげていきます。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

①サービス提供に関する基本的な考え方

地域の広範な方々に公平なサービスを提供する為に、日々の運営の中でニーズの把握に力を注ぎます。

豊かなサービス、質の良いサービスの提供のために

- ・ホスピタリティー精神で接客
- ・館内の掲示板の利用目的を場所ごとに明確化し、案内表示の充実に努める
- ・魅力ある豊富な自主事業の計画
- ・適正な参加コストの設定
- ・地域の回覧・掲示板を利用させていただくなど情報発信の充実に努める
- ・スタッフ会議・研修の実施
- ・スタッフ接遇研修の実施
- ・公平に利用していただくことを理解していただき、気持ちよく館を使っていただけるよう口頭あるいは掲示にてルールやマナーの順守を周知

②施設の利用に関する取扱いについて

地区センター条例・利用要綱に基づき、利用方法の透明化、公平な対応に努めます。また、運営の基本は保ちつつ利用者の公平性を損なわない範囲で柔軟に対応します。

- ・新システム導入に伴い、ホームページの更新をしました。見やすく使いやすいホームページを活用しつつ予約方法の利便性のアピールを継続し、web予約の定着をめざします。また、よりいっそうの予約手続きの簡素化・運用面での改善に努めます。
- ・ホームページは文字拡大機能を追加しましたが、引き続き可能な限りの多言語化を計画していきます。
- ・自主事業申込方法の改善（利便性を重視した受付方法の拡大として、電話による申し込みを多く取り入れ、往復はがきや事前来館等の省略化をします。）
- ・利便性のあるフリー枠を継続し、使いやすい室利用開放をします。
(原則利用コマ数は2カ月間で4コマとしていますが、当日より1カ月間はフリー枠と位置付けて利用開放しています。)

③活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

地区センターの活性化のためにも、お客様の活動の活性化のためにも、個人・団体利用者への相談・調整・助言等の情報提供は公平に行います。

- ・団体の活動活性化の手助けとなる「体験講座」を、共催で計画・実施します。
- ・提案書の(3)ア、(5)項にもありますように、地域利用者からの活動相談や手助けなど地区センター活用のコーディネーターとしての役割を担います。
- ・求められる情報提供については、情報公開規定に基づき公開可能な限り差しあげ活動の支援をします。

④ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

ご意見・苦情は指定管理者への期待・関心と受け止め「素早い対応」をモットーに誠意ある対応に努め“運営の質の向上”を図ります。

また、日頃からお客様目線を大切に、センター運営について利用者の理解と信用を得られるよう努力いたします。

- ・迅速な対応と解決への努力をします。
- ・丁寧な対応と理解を得られる対応と対策に努めます。
- ・反省と、向上心の鍛錬に努めます。

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

① 本年度の経営に関する基本方針について

地域及び長年の利用者と築き上げてきた財産を活かしながら、次の項目を運営方針とします。

- ・地域と施設の伝統を活かしながら、地域に密着した自主事業・運営をします。
- ・講座の内容についてはPDCAサイクルによる振り返りを行い、よりよいものを追求していきます。
- ・中高年男性の地域デビュー講座（太極拳・筋トレ体操）親子参加の（親子体操）講座など、幅広い年齢層への働きかけと支援に継続的に取り組み、地域住民の健康促進に役立ち、「より利用しやすい、参加しやすい地区センター」としての事業を運営していきます。
- ・講座終了後、自主活動へ移行しやすいよう数回の会場を優先で押さえるなど、便宜を図りグループ作りを積極的に提案します。
- ・環境・エコ活動（エコキャップの回収、グリーンカーテンの実施）へ積極的な取り組みを推進します。
- ・インターネット回線の契約を変更し、より一層の安定性と高速化を図り、IT関連の充実とスタッフの資質向上に努めます。

② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

日常の管理運営に、スタッフ職員の創意工夫（節電・節水・事務用品等）を活かし無理・無駄を少ない業務に努めます。

- ・広報活動の充実（ホームページ、ニュースリリース、情報配信など）により利用増に繋がる運営をします。
- ・備品、物品の小さな補修・修繕は、安全を確認した上で自館で対応する努力をします。
- ・業務（経理関係ソフト導入で）のシステム化を引き続き進め、簡素化に努めペーパーワークの削減に努めます。
- ・節水、節電を利用者にも呼び掛け、日々の点検を丁寧に行います。
- ・もったいない精神を積極的に推進します。特に破損の頻度が高い体育室個人利用物品については、持参も含めて大切に使用するよう繰り返し声かけをして理解と協力を得ていきます。
- ・照明のLED化（これまでに体育室・プレイルーム・会議室一部等）を計画的に進めエコに努めます。
- ・建物・設備の長寿命化を考え、積極的な点検を行い大がかりになる前の対応改善を心がけます。
- ・点検は担当ごとに行い報告会にて周知し、職員全員が館全体の状態を把握していくよう努めます。

③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

横浜市が推進する環境対策に従って、ごみゼロルート回収の執行、横浜市の3R運動啓発活動と3R夢プランに則り、昨年度は小型家電回収ボックスの設置施設として、回収・リサイクルに協力をしました。また、センター事業としてのグリーンカーテン、花のある環境活動にも継続して取組みます。

- ・緑化事業としてグリーンカーテンの充実を図り、花々と緑で利用者に憩える環境の地区センターを提供していきます。
- ・利用者へのごみ減量・節電意識の啓発
(利用のない場所の節電と、館内におけるゴミ0運動を利用者にも協力をお願いして、取り組みの拡大を図ります)
- ・小型家電回収ボックスを継続して設置し、地域の皆様の利便性と環境への配慮を意識していきます。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置及び採用について

配置人員	勤務時間		
常勤職員 早番 1人	8時45分～16時45分		
常勤職員 遅番 1人	13時15分～21時15分		
午前スタッフ 2人	9時～13時		
午後スタッフ 2人		13時～17時	
夜間スタッフ 2人			17時～21時
作業スタッフ 1人	7時30分～10時30分		
1日の人員数	午前4～5人	午後4人	夜間3人

*採用については、一般公募で地域の方を優先とし、ホスピタリティー精神のある、積極的な、意欲ある方を採用します。

*センター運営における滞りないサービスの提供と、館内の安全、また継続的な人材の育成を図る面で、スタッフのチーフとしてコーディネーターを置きます。

② 職員の研修計画について

*日常の業務の中で、スタッフはどの時間帯でもその役割を理解し業務にあたるよう指導・育成をします。

4月	接遇研修・避難訓練	市事業者としての責務研修と遵守誓約（外部講師による研修）・火災避難訓練
6月	人権/個人情報研修・館内点検	資料による勉強会・マニュアル研修・備品安全点検・設備点検
7月	実務研修	勤務時間帯別研修（利用者の流れ、動きを知る為の研修）
9月	業務研修	ヒヤリハット・アンケート等による勉強会 センターまつり実施準備研修
11月	施設点検	施設・利用者使用備品の点検
2月	図書棚卸業務の振返り施設点検報告	図書棚卸・業務の振返りと確認・施設点検報告会
3月	全体研修 救急救命訓練・応急手当	全体研修（地区センター業務について・AED訓練・ケガの応急手当の研修（緑消防署協力）

② 個人情報の保護の措置について

個人情報の取り扱いについては個人情報保護条例・個人情報取り扱い特記事項及び地区センター等個人情報保護方針を遵守するよう研修を行います。

- ・個人情報についての理解を深め、情報の流出防止・持ち出しの禁止・パソコンの盗難防止など徹底します。
- ・図書の予約申し込み、貸出物品等の短期間利用のための個人情報はメモ形式にし、終了時シュレッダー処理をすることにより、必要以上に個人情報を保管しません。
- ・団体利用の情報提供の遵守（知り得た情報の取り扱い保護の徹底）

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

基本協定書の体制と対応を行います。

基本方針

1. 人命の保護を最優先する。
 2. 資産を保護し、業務の早期復旧を図る。
 3. 横浜市緑区との「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に従って、協力要請があった場合、その指示に従って協力する。
- 平素から危機を想定した緊急時対策・事故対策のための準備・研修をします。
 - 地区センターの警備については当団体の専門分野であり、緊急時の通報システムの運用や整備対応に万全を期します。
 - 防災は「防災マニュアル」により職員分担を明確にし、研修、防災訓練を行います。
 - 所管の警察署・消防署など関係機関との連携を密にし、対応研修などの指導を受けます。

<研修計画 >

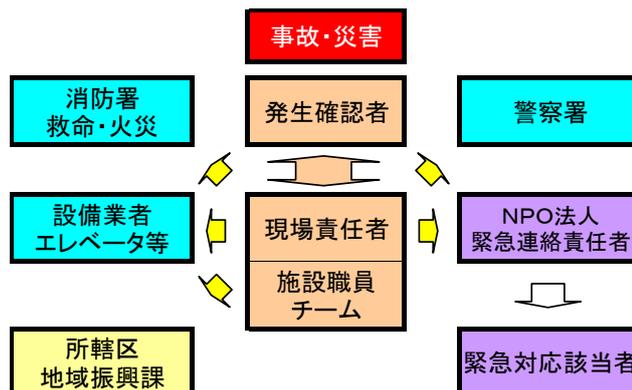
4月	接遇研修・避難訓練
6月	人権/個人情報研修・館内点検
7月	実務研修
9月	業務研修
11月	施設点検
2月	図書棚卸・業務の振返り・施設点検報告
3月	全体研修・救急救命訓練・応急手当

- 万が一の事故に備え設備賠償責任保険（1億円）、レクリエーション保険（自主事業）に加入します。
- 緊急時の災害避難場所として、地域の関係施設と協力しながら、災害時の連絡網マップの設置、区が提供する災害時対応消耗品の設置と管理の整備を行います。

緊急時の対応について

台風等による警報発令時には、区役所と協議しながら迅速に利用者の安全のために閉館など、その指示に従います。利用者の安全につきましては常に万全を期しますが、館内での万が一の事故の発生に備え、初期対応としてAED操作や救急車要請時の訓練など、全職員が救命救急法を取得するように努めます。異状発生に際しては常に区役所と密接・迅速な対応と報告をします。

<緊急時対応手順>



1 施設管理に関する基本方針

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

① 次の様に基本協定書（6）項の対応を行います。

業務		NPO	地区センター	利用者	記述
建築物保守管理		◎	○		1
設備機械管理	運転監視	○	◎		
	日常点検		◎	☆	
定期点検	法定点検	◎	○		
	予防保全・整備	○	◎		
環境衛生管理		○	◎		
保安警備		◎	○		
清掃	定期清掃	◎	○		2
	日常清掃		◎	☆	
備品管理			◎	☆	3
外構、植栽		◎	○	☆	4
廃棄物処理			◎	☆	5

◎主たる担当 ○補助担当 ☆協力者

1	①現場の目と地元の専門家の目の最善の組み合わせ ②職員全員参加の意識と施設維持体制の組上げ ③職員全員参加の一斉点検日を設け参加意識を高揚 ④NPO 法人専門家による定期巡視と研修の実施・地域への啓発活動 ⑤市施設点検マニュアルと箇所別点検マニュアル
2	各部屋では利用者のご協力をいただけるよう全職員の熱意を伝える取組を行う
3	管理台帳の整備による適切な管理と「備品を大事に運動」を展開する
4	地域の方々のご協力を頂きながら、四季の緑と花が楽しめる施設にする
5	「ISO14001」への取組に全員参加で協力し、利用者への啓発を行う

② 清掃業務について

- ・ 日常の環境美化清掃については、清掃担当スタッフの他、全スタッフで清潔に心掛け、月1回の定期清掃を指定業者が行います。

③ 植栽・樹木の維持管理について

- ・ 地域の防犯対策の一環として、裏公園・取り付け道路の樹木を伐採し、これにより館周辺の見通しがよくなりました。この状態を維持し、不審者対策に貢献します。
- ・ 年間を通して、植栽の手入れ（管理、剪定、害虫駆除）を専門業者に委託し緑豊かな環境作りをします。

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

① 自主事業について

地域に根付き地域に受け入れられる事業を計画します。
利用の少ない世代への働きかけをさらに深め、対象を絞った企画を提供します。
人も町も元気になる地域の活性化を考えた事業を展開し、様々な世代間交流と繋がりが広がる事業計画をします。
PDCAに基づき、丁寧な振り返りを行い事業に反映させます。
提案の趣旨に沿い、地域の特徴・ニーズを事業に組み込む地域共創型の活動を計画します。

- ・子育て支援（地域の中で繋がりを深められる親子支援事業の継続）
- ・中高年男性の地域参加（講座参加で健康と仲間づくりが広がる事業を継続）
- ・大人・子ども・親子、家族で楽しむコンサートなどの季節イベント事業
- ・地域の学校と連携をして、夏休み学児童向けの学習支援事業
- ・体験講座（団体活動の活性化と、仲間づくりの拡大事業）
- ・白山サロン（地域住民が、世代を超えて出会いと繋がりを深める交流事業）

幅広い年齢層に対応する事業展開に取り組みます。

② 自主事業の運営方法について

講座の内容についてはPDCAサイクルによる振り返りを行い、よりよいものを追求していきます。
中高年男性の地域デビュー講座（太極拳・筋トレ体操・卓球）親子参加講座（親子体操・ランチ作り）など、幅広い年齢層への働きかけと支援に継続的に取り組み、地域住民の健康促進に役立ち、「より利用しやすい、参加しやすい地区センター」としての事業を運営していきます。

③ PRの強化について

- ・地域の様々な年代層の方への情報提供については、館内掲示や区報メディアなどの他に、センター日より、一般紙地域欄へのニュースリリースなど、PR方法を積極的に働きかけます。
- ・小中学生対象の事業については学校と連携を取りながら周知を行います。
- ・若い世代へのインターネットを活用した情報提供（PC版、スマートフォン版のHP）
- ・講座参加申込の方法を「はがき」のほか「電話予約」「直接来館予約」など参加者・利用者の選択を広げ、手続きも簡単なものへと工夫していきます。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙(様式任意)で作成をお願いします。）

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
（目標 稼働率 55% 21年度実績5%増）
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて
（目標 利用料金収入 3,390千円）
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

新システム導入に伴い予約方法の間口が広がったことにより、利用者の申し込み時の負担が減少しました。利用者のご意見も聴きながら運用において改善可能なところから対応し、より使いやすいシステム構築を目指すと同時にキメの細かい室利用を提供します。基本協定書の利用料金収入目標については平成25～27年度を満りの時期と考え初年度の20%増として400万円規模の事業計画を考えていましたが、白山地区センターの利用者にとっての使いやすさを考慮すると、自主事業規模を縮小せざるを得ず、利用料収入3,390千円を目標とします。引き続き、新たな自主事業の開発や事後グループ活動の支援として優先利用を導入し、利用の少ない部屋・時間帯の活用を行うなどサービスの工夫をします。また、予約のフリー枠のアピールを強化し、稼働率・収入アップを図り、使いやすい施設としての役割を果たしていきます。

地区センター条例に定められた料金設定を基準とした運営をしていきます。

- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

参加しやすい条件を考慮し、年齢層・対象者をしぼることにより、気楽に足を運ぶきっかけとなるようなものを企画し、掘り起こしを図ります。また、中高年男性や、女性対象の継続希望の多いものは引き続き計画して参加者の繋がりや、広がりへの支援をします。昨年度実施した食育をテーマにした料理講座も館のオリジナルな事業と考えて計画します。

子育て支援では、親子が楽しく参加し遊べる「お話し会」に参加者のご意見やご感想を取り入れ、よりよいつながりを持てる事業になるよう工夫していきます。また、今年度はおもちゃ病院を取り入れ、おもちゃ（物）を大切にすること、こわれでも工夫して直すことができるということを通して子どもの心を育む事業を企画しています。

若い世代・社会人を対象にインターネットを活用した情報配信（PC版、スマートフォン版のHPの充実）に力を入れ、集客に努めます。

職員、スタッフの地域力を活かして情報提供を工夫します。（地域の情報掲示板の活用等）また日頃のコミュニケーション（対応や接遇）を大切にして地域に根付いた事業の講師掘り起こしを意識し、利用の促進と内容の広がりにつなげていきます。諸団体、学校関係などとの連携に努め、子どもたちの育成の場として多岐にわたるきっかけを作り、経験できる場所としてより多くの方々に情報を発信し、提供ができるよう努めます。

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

目標達成のため、提案内容を運営の中心に置き、前向きに検討を重ね運営を進めてまいります。

指定管理者の特性である建物管理のノウハウを活用し、施設の現状をこまめに把握し修繕・改善において正確・的確に対応し、長寿命化を念頭に置いた管理を行います。IT サービスでは、昨年度9月から導入された新システムの運用を利用者のご意見を聴きながらより使いやすいものになるよう工夫していきます。

自主事業の内容を幅広く、豊かな内容とするために、地域の個人・団体に協力を頂き、計画を進め稼働率向上を図ります。

事業活動企画者としての指定管理者、コンテンツ面で協力いただく協力者、参加者の3者が事業を通し、地区センターの活性化に繋がる取組を展開します。(提案書 (5) 項)

自主事業計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
土曜の朝太極拳(38)	一般	171,000	0	171,000	0	88,920	82,080
	15人						
	300円(1回)						
男性のための筋トレ体操 第1期(10)	一般男性	90,000	0	90,000	60,000	5,400	24,600
	30人						
	3000円						
男性のための筋トレ体操 第2期(10)	一般男性	90,000	0	90,000	60,000	5,400	24,600
	30人						
	3000円						
男性のための筋トレ体操 第3期(10)	一般男性	90,000	0	90,000	60,000	5,400	24,600
	30人						
	3000円						
体幹トレーニング(35)	一般女性	315,000	0	315,000	0	228,900	86,100
	30人						
	300円(1回)						
大人のお菓子作り	一般	24,000	0	24,000	6,000	16,720	1,280
	16人						
	1500円						
ソラフラワーをポイントにした 春のアレンジメント	一般	37,500	0	37,500	6,000	30,960	540
	15人						
	2500円						
ゴーヤの グリーンカーテン作り	小学生～一般	8,000	4,000	4,000	5,000	3,000	0
	20人						
	200円						
夏のおしゃれな帽子作り(2)	一般	45,720	15,720	30,000	18,000	24,000	3,720
	12人						
	2500円						
60才からの卓球入門講座(5)	60才～	94,800	58,800	36,000	40,000	46,200	8,600
	24人						
	1500円						
初夏の韓国料理	一般	26,000	0	26,000	6,000	18,720	1,280
	20人						
	1300円						
男の手仕事(2)	成人男性	23,080	7,080	16,000	12,000	10,000	1,080
	8人						
	2000円						
ペン習字の一步(5)	一般	31,600	1,600	30,000	30,000	0	1,600
	12人						
	2500円						

古典に親しむ 江戸の女性の手紙(4)	一般	39,200	20,000	19,200	24,000	5,840	9,360
	12人						
	1600円						
Windowsムービーメーカーで オリジナルムービー作り(2)	一般	30,000	0	30,000	16,000	12,140	1,860
	20人						
	1500円						
ハウスマンテナンス 網戸の張り替え	一般	0	0	0	0	0	0
	16人						
	0円						
年末ハウスクリーニング講座	一般	0	0	0	0	0	0
	20人						
	0円						
ゴーヤ収穫祭	小学生～一般	8,000	6,000	2,000	5,000	3,000	0
	20人						
	100円						
冬の韓国家庭料理	一般	20,800	0	20,800	6,000	13,520	1,280
	16人						
	1300円						
基礎のフラワーアレンジメント(3)	一般	59,620	19,620	40,000	18,000	40,000	1,620
	16人						
	2500円						
年越しそば打ち講座	一般	27,920	3,920	24,000	8,000	18,000	1,920
	12人						
	2000円						
折り紙で作る色紙のお雛様	一般	8,540	540	8,000	8,000	0	540
	10人						
	800円						
キルトで作る クリスマスリース(2)	一般	19,080	1,080	18,000	12,000	6,000	1,080
	12人						
	1500円						
男の料理 ほかほか肉まん作	一般男性	16,880	1,280	15,600	8,000	7,600	1,280
	12人						
	1300円						
はじめてのスポーツ吹矢	一般	10,663	4,663	6,000	6,000	1,893	2,770
	12人						
	500円						
社交ダンス体験講座(4)	一般	8,000	0	8,000	0	0	8,000
	10人						
	800円						
はじめての囲碁 体験講座(4)	一般	8,000	0	8,000	0	0	8,000
	10人						
	800円						
白山サロン オータムコンサート	一般	43,500	28,500	15,000	30,000	10,000	3,500
	50人						
	300円						
白山サロン クリスマスコンサート	一般	66,500	48,500	18,000	50,000	10,000	6,500
	60人						
	300円						

白山スプリングコンサート	一般	10,000	10,000	0		2,000	8,000
	50人 無料						
なかよし親子たいそう(20)	2才～未就園児と保護者	200,000		200,000	140,000	19,200	40,800
	20組 500円						
ミニ鯉のぼりを作ろう	幼児(要保護者)～	3,300	0	3,300	0	3,300	0
	33人 100円						
七夕まつり 折り紙教室	幼児(要保護者)～	10,000	10,000	0	8,000	1,500	500
	40人 無料						
夏休みわんぱくウィーク① プリザーブドフラワーのミニアレンジ	小学3～6年生	12,720	6,720	6,000	6,000	6,000	720
	12人 500円						
夏休みわんぱくウィーク② 夏休みキッズダンス(3)	小学生	23,610	5,610	18,000	18,000	0	5,610
	20人 900円						
夏休みわんぱくウィーク③ 親子で作ろうランチピザ	小学1～2年生と保護者	16,280	7,280	9,000	6,000	9,000	1,280
	9組 1,000円						
親子卓球教室(4)	小学生と保護者	33,120	18,720	14,400	32,000	1,120	0
	12組 1200円						
おもいでの手形フレーム	幼児と保護者	12,720	6,720	6,000	6,000	6,000	720
	12組 500円						
わんぱくウィンターリース作り	小学3年生～中学生	12,720	6,720	6,000	6,000	6,000	720
	12人 500円						
わんぱくバドミントン教室(5)	小学生	52,300	22,300	30,000	40,000		12,300
	30人 1000円						
わんぱく日本の所作を学ぶ	小学生	6,000	6,000	0	6,000		0
	10人 0円						
親子で肉まん作り	小学1～3年生と保護者	16,480	9,280	7,200	8,000	7,200	1,280
	9組 800円						
わんぱくバレンタインのお菓子作り	小学3～6年生	18,280	10,280	8,000	9,000	8,000	1,280
	16人 500円						
わんぱくこどもまつり	幼児～中学生	39,067	39,067	0	0	20,000	19,067
	50人 無料						

おはなしの会(12)	幼児～小学生	0	0	0	0	0	0
	20人						
	無料						
おもちゃ病院(4)	幼児～一般	20,000	20,000	0	0	0	20,000
	10人						
	無料						
合 計		1,900,000	400,000	1,500,000	779,000	700,933	420,067

事業ごとの事業内容等は別紙「自主事業別計画書」に記載してください。

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
土曜の朝太極拳	気軽に参加でき、継続した体力づくりの一步となる事業です。	4月～3月 38回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性のための筋トレ体操 1・2・3期	男性が気兼ねなく参加できるように、参加者を男性のみにしています。筋力のトレーニングの積み重ねで健康寿命を延ばしていくことを目的としています。	4月～3月 1期10回×3

事業名	目的・内容	実施時期・回数
体幹トレーニング	一般女性対象の講座です。一回ずつ参加できるスタイルで、都合に合わせて参加でき、継続しやすく楽しみながら体幹を鍛えます。	4月～3月 35回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のお菓子作り	基本を大切に、手軽に家庭で作りやすいものを題材にします。素材の選び方から作り方までプロに学びます。	6月 1回

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ソラフラワー&プリザーブドフラワーの春のアレンジ	長期保管できるソラフラワーやプリザーブドフラワーを素材にしたアレンジをフラワーアレンジメントの講師に習い、作成します。フレームを使った壁掛けタイプと置き方タイプから選択してもらい、自分でデザインしながら作ります。	4月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゴーヤのグリーンカーテン作り	白山地区センターの中庭の窓辺に設置するグリーンカーテン作りに挑戦します。園芸のプロからゴーヤの水やりや肥料の与え方などのコツも教わります。幅広い年齢層の方に楽しみながら参加してもらえるように、持ち帰り用の苗代のみでの参加費設定にしています。	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏のおしゃれな帽子作り	昨年好評をいただいた夏の帽子作りに今年もチャンレンジします。複数の種類の布地から好きなものを選んでいただき作成します。夏のおしゃれのポイントになるような、素敵な帽子に仕上げます。	6月～7月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
60才からの卓球入門講座	シニア層の方が気兼ねなく参加できるように、年齢の枠を60歳以上に設定しました。初心者を対象に、ラケットの持ち方やフォームなどを講師陣から習い、ゲームを楽しめるようになるよう、レッスンします。	6月～7月 5回

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
初夏の韓国家庭料理	夏バテに負けないよう、スタミナがあり、さっぱりとした韓国料理のメニューを講師から教わります。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の手仕事	これまで女性の参加が多かった手工芸の講座を、「男の手仕事」と限定することで男性にも申込・参加しやすくなるようにと設定しました。趣味の幅を拡げていただくことと仲間づくりも目的にした講座です。	9月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ペン習字の一步	昨年度大好評をいただいた「ペン習字」講座を今年も継続して実施。全5回の中でペン習字の基礎を教わり、手書きの文字に親しみます。	10月～11月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
古典に親しむ江戸の女性の手紙	江戸期の女性の書いた手紙文を元に、当時の生活スタイルなどを探ります。身近なテーマを題材に、専門家である講師から学びます。	9月～10月 4回

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
Windowsムービーメーカーでオリジナルムービー作り	参加者が撮影し保存してあるデジカメの画像を素材にWindowsムービーメーカーを使ってオリジナルのムービー作品づくりに挑戦します。	11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハウスマンテナンス 網戸の張り替え	指定管理者に講師を依頼し、無料で地域の方に実践・習得して頂く網戸の張り替え講座です。網戸の張り替えの流れを一から一人ずつ体験していただくことで、自宅でも同じように完成できるようにコツを学びます。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
年末ハウスクリーニング講座	指定管理者に講師を依頼し、年末の大掃除を、効率よく手軽に行えるようにコツを教わります。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゴーヤ収穫祭	5月に実施した「ゴーヤのグリーンカーテン作り」の参加者を中心に、白山地区センターで収穫されたゴーヤで何品かの料理を作り、試食します。	8月 1回

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
冬の韓国家庭料理	身体の温まるような韓国料理のメニューを講師から教わります。家庭で気軽に作れるような素材を使って作ります。	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
基礎のフラワーアレンジメント	生花を使ったフラワーアレンジメントの基礎を講師から教わります。3回にわたり、基礎のスタイルを習い、日々の中で自分でフラワーアレンジを楽しめるようにレッスンします。	9月～10月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
年越しそば打ち講座	昨年好評をいただいた「年越しそば打ち」講座を今年も実施。白山地区センターを拠点として活動されているそば打ち団体の講師陣に指導して頂きながら、おいしい手打ちの年越しそばを打って頂きます。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
折り紙で作る色紙のお雛様	折り紙でお雛様を作り、綺麗な色紙にレイアウトします。ひな祭りの時期に自宅に飾って楽しめるような作品をつくります	2月 1回

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
キルトで作るクリスマスリース	キルトでかわいいクリスマスリースを作ります。冬の間飾って楽しめるような作品に仕上げます。	12月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の料理 ほかほか肉まん作り	昨年度、好評をいただいた肉まん作りを今回は男性限定で実施。家庭で気軽に作れるようにポイントを教わって作り、皆でランチでいただきます。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめての スポーツ吹矢	スポーツ吹矢は腹式呼吸・胸式呼吸を行うことで健康向上にもつながるスポーツです。年齢を問わず楽しめる内容です。楽しみながらチャレンジします。	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
社交ダンス体験講座	美しい姿勢で軽やかにステップ。音楽に合わせて心身ともにリラックス。楽しみながら社交ダンスの基礎を体験します。	2月～3月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめての囲碁体験講座	囲碁に親しむ講座です。ルールや用語など、基礎から教わり、対局できるようになるようレッスンします。	1月～2月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山サロン オータムコンサート	毎年恒例の秋のサロンコンサートです	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白山サロン クリスマスコンサート	毎年恒例となっているクリスマスコンサートです	12月 1回

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
白山サロン スプリングコン サート	初春に開催する春のサロンコンサートです。 2Fロビーを利用し、無料で気軽に参加して頂けるスタイル です。	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
なかよし 親子たいそう	親子・先生・友達と広い体育室で思い切り体を使ってたいそうします。仲間づくりや、幼稚園へ行く前に集団で遊ぶきっかけとなるような講座です。	4月～3月 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニ鯉のぼりを作ろう	布で出来たこいのぼりに自由に絵を描きます。出来上がったこいのぼりは、5月こどもの日のイベントで鶴見川河川敷に飾られます。	4月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕まつり 折り紙教室	季節の行事である七夕まつり。願い事を書いた短冊や折り紙で作った伝統的な笹飾りを大きな笹に飾ります。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みわんぱく ウィーク① プリザーブドフ ラワーのミニア レンジ	昨年好評のこどものためのフラワーアレンジメント講座です。夏休みの課題として取り組める内容です	7月 1回

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休みわんぱく ウィーク② 夏休みキッズダ ンス	3日間を通して1曲踊れるようにレッスンします。 夏休みのダンス体験講座です。	7月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みわんぱく ウィーク③ 親子で作ろうラ ンチピザ	小学校低学年のお子さんと保護者に参加してもらい、手作 りのピザを生地から作り、ランチでいただきます。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子卓球教室	小学生と保護者を対象にした親子卓球教室です。基礎を学 んで親子でゲームができるようにレッスンします。	11月～12月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもいでの手形 フレーム	藻朶素材を使ったフレーム作りです。親子で思い出の作品 になるよう楽しみながら作ります。	12月 1回

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく 日本の所作を学ぶ	2020年に開催されるオリンピックを前に、昔から伝統的に受け継がれている、おじぎなどの日本の所作について学びます。	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で肉まん作り	寒い冬に親子で心も体もあたたまる肉まん作り。楽しい中に、講師に教わり出来上がりまで一つ一つの工程を学んで達成感が得られるような内容を目指します。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱくバレンタインのお菓子	バレンタインをイメージしたお菓子作り。皆で協力して完成させる楽しさを学びます。家でも作れるようなレシピで取り組みます。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱくこどもまつり	地域の子どもたちが楽しく一日を過ごせるよう、企画します。またゲームコーナーやおやつ作りのサポートを地域のこどもボランティアさんに関わってもらえるように働きかけます。	3月 1回

自主事業別計画書

施設名 横浜市白山地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おはなしの会	毎月一回、プレイルームで読み聞かせや手遊びをします。 地域のボランティアグループの協力で実施します。	4月～3月 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	故障してしまった大切なおもちゃをおもちゃドクターに修理してもらいます。修理の過程を見学し、物を大切にする心を育てます。	4月～2月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱくウィンターリース作り	昨年好評だったウィンターリース作りを今年度も実施します。講師に教わり、自分でデザインし、楽しみながら完成させます。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱくバドミントン教室	小学生を対象にしたバドミントン講座です。はじめて参加する子供は基礎からしっかりと学び、これまで参加したことのある子供は、さらに上達できるようにコーチに教わります。	10～11月 5回

平成27年度 白山地区センター利用料金収入予算内訳

(単位:円)

項目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明(内容、積算等)
利用料金収入	3,390,000	0	3,390,000	0	3,390,000	
体育室	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
会議室	1,020,000	0	1,020,000	0	1,020,000	
小会議室	380,000		380,000		380,000	
中会議室	420,000		420,000		420,000	
1F会議室	220,000		220,000		220,000	
料理室	100,000		100,000		100,000	
和室	420,000		420,000		420,000	
工芸室	550,000		550,000		550,000	